

3. 地区の交通バリアフリー整備の方針

学芸大学駅周辺地区には、「目黒区交通バリアフリー推進基本構想」で、「福祉のまちづくり推進地区」として地区の整備の方針、主要施設、主要経路が設定されていますが、「学芸大学駅周辺地区整備構想」（平成18年度策定）や旧六中跡地利用計画の策定など、「推進基本構想」策定後の状況変化を踏まえて、見直しを行いました。

■ 地区の交通バリアフリー整備の方針

学芸大学駅、駅周辺商店街、碑文谷公園などのバリアフリー化をはじめ、これらを結ぶ“高齢者や障害者等、誰もがわかりやすく安全に移動等ができる交通バリアフリーネットワーク”の形成を目指します。

4. 福祉のまちづくり推進地区、主要施設・主要経路

■■ 福祉のまちづくり推進地区

「推進基本構想」で設定されている推進地区の範囲について、新たに選定した「主要施設」、「主要経路」を反映させて一部を変更しました。

■■■ 主要施設

「地区整備構想」において、街の拠点として位置づけた施設を基本として主要施設を選定しています。

〔碑文谷公園、鷹番住区センター、旧六中跡地（計画中）、鷹番小学校、中央緑地公園〕

■■■■ 主要経路

「地区整備構想」において、“主要歩行者ルート”や“みどりの散歩道”として位置づけた路線を基本とし、幹線道路の一部などを加えて主要経路を選定しています。

選定にあたっては、主要施設に至る分かりやすい通りとしています。

高齢者や障害者等をはじめ、誰もが安全で快適に歩ける空間を確保していくことを目指します。

主要歩行者ルート：駅周辺をはじめ、碑文谷公園周辺や学校周辺など、街の拠点を結び歩行者が安全・安心・快適に歩ける主要な歩行者ルート

みどりの散歩道：拠点や近隣の公園などを結ぶ散策を楽しむことができる道

◇駅と主要施設を結ぶ経路、駅周辺商店街を含む経路

◇「鷹番小学校」「旧六中跡地」周辺生活道路

◇「碑文谷公園」周辺生活道路

◇地区外周幹線道路